

ロジカルシンキング研修 主な内容

◇ 到達目標

- ①ロジカルシンキングがビジネスに役立つ感覚をつかむ
- ②モレなくダブリなく要素を洗い出し、ツリー構造で問題の全体像をつかむ
- ③So what? /Why so?を意識した話の展開を考える
- ④演繹法と帰納法による話の展開方法を習得する
- ⑤仮説思考・フレームワーク思考について学ぶ

◇ 研修プログラム

1. ロジカルシンキングとは何か

- (1) 説得力のある話とは
- (2) ロジカルであるとはどういうことか
- (3) ロジカルであるための3要素
- (4) 求められる「全体像」と「筋道」

2. ロジカルシンキングの基本①

～モレなくダブリなく

- (1) モレなくダブリなく
- (2) 分類を考える際の注意点
- (3) 問題の全体像をつかむ ～ツリー構造

3. ロジカルシンキングの基本②

～「だから」と「どうして」

- (1) 根拠と主張の関係でプロセスをつなぐ
- (2) 「だから? (So what?)」と「どうして? (Why so?)」の関係
- (3) 「だから? (So what?)」
- (4) 「どうして? (Why so?)」

4. ロジカルシンキングの基本③

～演繹法と帰納法

- (1) 演繹法 (三段論法)
- (2) 帰納法

5. ロジカルシンキングの応用①

～仮説思考

- (1) 仮説思考のメリット
- (2) 演繹法と帰納法で仮説を立てる
- (3) 仮説を検証する

6. ロジカルシンキングの応用②

～フレームワーク思考

- (1) フレームワークのねらい
- (2) フレームワークとして機能するための条件

7. 総合演習

昨年度の受講者の感想から

- リーダーとしてどのように伝えていくか、どうすれば分かりやすく、理解しやすいかなどを改めて見直していこうと思った。
- 上司や部下に説明する際に今回学んだテクニックを利用してわかりやすく出来るようにしていきたいです。
- 新しいことに挑む際、論理的思考を用いて必要なことを見極めるため、ただ口頭や文章での説明では複雑になりわかりにくい物事を、わかりやすく相手に伝え、納得してもらえるようにしたい。
- 仕事のみにかかわらず、生活する上でも、今までの思考法を見直す良い機会になりました。
- 新人研修として参加したが、苦手意識を持っていた論理的思考についてよく理解できた。ただ要約するだけでなく、要約したものを相手にわかるように筋道立てて納得させられるように考えることが大変だった。ここがスタートと思って、自身の開発業務や日々のメール作成などで実践していきたい。紹介されたビジネス書も読んでみようと思う。

受 講 申 込 書

事業所・団体名					申込日 2025年	月	日
所在地	〒				TEL	()	
申込に関する担当者	氏名	フリガナ	所属部署・職名等		FAX	()	
E-mailアドレス	@						
庄内産業振興センターから講座・セミナー等のお知らせメールの配信を希望しますか? (希望する・希望しない・登録済)							
受講料・テキスト代のお支払方法 どちらかに M をつけてください。		☐ 現金 (講座当日の受付時)		☐ 銀行振込		受講決定通知と一緒に請求書をお送りします。 銀行振込の場合は手数料をご負担願います。	
受講者 1	氏名	フリガナ	性別	年齢	所属部署・職名等		
			男 女	歳			
受講者 2	氏名	フリガナ	性別	年齢	所属部署・職名等		
			男 女	歳			
受講者 3	氏名	フリガナ	性別	年齢	所属部署・職名等		
			男 女	歳			
受講者 4	氏名	フリガナ	性別	年齢	所属部署・職名等		
			男 女	歳			

申込書枠内に必要事項をもれなくご記入のうえ、FAXでお申込みください。

[受講申込者が一定数に達しない場合は、開催を中止することがございますので、あらかじめご了承ください。]

FAX 0235-23-3615

送信先／公益財団法人庄内地域産業振興センター 〒997-0015 鶴岡市末広町3番1号 TEL 0235-23-2200(代)

【個人情報の取扱について】

申込書にご記入いただいた情報は、お申し込みされた講座を受講していただくために必要な事務連絡等に使用するとともに、参加者名簿(記録用・講師用)作成及び今後の庄内地域産業振興センターからのセミナー情報の提供に使用させていただきます。また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。